

# 「孔子様と寅と」

2021年制作

瀬知エリカ (瀬知恵理佳)

Erika Sechi

イラストレーター

1975 福岡県糸島郡(現 糸島市)生まれ  
 1994 福岡県立修猷館高校卒業  
 1998 日本大学農獣医学部林学科卒業  
 セツ・モードセミナー卒業  
 MJ イラストレーションズ卒業  
 2014 準朝日広告賞受賞  
 イラストレーター峰岸達師に師事  
 水墨画は香取琴水師に師事

時代物を中心に書籍の装画、小説、歴史関連、和物の挿画、漫画の作画、絵本、広告などで活動しています。

<https://sechierika88.com>

イラストレーターという仕事はいろんな人と関わり合いながら作品を作り商品にします。3年生の時バック長になって皆と力をあわせて運動会の看板を描いたことが今の私の原点です。

コロナとの付き合いも1年半を過ぎました。誰もいない竹林でマスクを外して一休み。孔子様に倣って、収まった時のために知恵を蓄えておきたいです。



題字・箱島信一書  
 発行 修猷館同窓会  
 東京支部事務局  
 〒185-0034  
 東京都国分寺市光町 2-14-85  
 (有)パルティール内  
 FAX 042-573-5060  
 東京修猷会ホームページアドレス  
<https://www.shuyu.gr.jp/ky/>

## 「明るい未来へのスタートの年」



東京修猷会副会長  
**加藤 純一**  
 (昭和51年卒)

明けましておめでとうございます。

新しい年はどのような一年になるのでしょうか。一昨年、昨年と、新型コロナウイルスの蔓延により、以前と同じような生活はできず、行動様式だけではなく考え方も変えざるを得ない状況になりました。おそらくウィズコロナの世界はまだ続くのでしょうか。厳しい状況に置かれている方々も多いと思います。気候変動や「新冷戦」への動きも気になりますが、世の中にはたくさんの明るい動きも現れています。

その中でも「技術の進歩」に注目しています。新型コロナウイルスに対するワクチン開発のスピードは驚くほどでした。その効果もメッセンジャーRNA型では発症防止に97%以上と、従来のインフルエンザワクチンの50%程度と比較すれば驚くほどの効き目です。将に新しい技術が救いの神になっています。

コロナ禍にあつては多くの方が在宅勤務を経験されたことでしょうか。また、一か所に集まったり直接会ったりすることに代えてオンライン会議やウェブミーティングを経験されたと思います。一昨年は中止とせざるを得なかった東京修猷会総会、二木会、サロン・ド・修猷も、昨年は幹事学年や執行部の皆さんの多大なるご努力によりオンライン開催ができました。これもまた技術やハードの進歩のおかげでもあります。少し前までであればあれほどスムーズに運営できなかったと思います。今後は対面の良さやオンラインの良さを共に取り入れたハイブリッド型の運営も進むでしょう。

「モノ」も進歩しています。今では多くの方が当たり前のようにスマートフォンを使っています。ところが15年前には日本にiPhoneはありませんでした。米国で発売開始されたのは2007年で、それからまだ15年経っていません。このことから推し量ると、5年後、もしかすると変化が速くなっているのでは今年末には、今の私たちが見たことも聞いたこともない「モノ」を多くの人々が便利に使っているかもしれません。

また今は第4次AIブームと言われています。ディープラーニングなど急激な進歩がみられています。将棋や囲碁の強さだけでなく、自動翻訳のレベルも数年前とは比較にならないほど高いものになっています。音声認識や画像認識も進んでおり、日常生活の中でもAIとの関わりが増えています。ここでも技術だけではなく、大量のデータを処理し蓄積し活用できるようなハードの進歩も貢献しています。これからはAIによって人間の活動の質の向上がもたらされるでしょう。そして技術の進歩を産み出すのもその成果を生かすのも「人間」です。

一昨年で、いわゆるエッセンシャルワーカー、介護施設のスタッフ、コロナ感染者を受け入れている病院の医療関係者の方々への感謝の気持ちの表明が数多く行われています。私たちの日常生活は多くの方々と支え合うことで成り立っています。また、事業活動においては異業種との協働の重要性が強く意識されています。個人のペースでも組織のペースでも、「ともに」この世の中を良い方向に動かそうとの心持ちが明るい未来を創るのだと思います。

今この時も多くの館友の皆さんがそれぞれの持ち場で、たとえば、介護の現場で、最先端の技術開発の現場で、医療の現場で、ボランティア活動で、あるいは日常生活の中で、この世界をより良いものにするように動いておられます。

数多の「皇国の為に世の為に尽くす」館友の一人となりたいたいと思ひ、考え、行動することを私の新年の誓いとしめます。

令和4年「明るい未来へのスタートの年」となると信じています。



8日(木)	二木会忘年会 於：未定
12月	
10日(木)	二木会 於：学生会館
11月	
27日(木)	秋期常任幹事会
13日(木)	二木会 於：学生会館
10月	
25日(日)	二木会ゴルフコンペ
10日(土)	サロン・ド・修猷 於：学生会館
9月	
14日(木)	二木会 於：学生会館
7月	
午後6時より (幹事学年は平成7年卒)	
6月	
10日(金) 総会	
テーマ「果おう！健闘千人!!」 「つながるつなげる7G」	
於：ハイアットリージェンシー東京	
5月	
12日(木)	二木会 於：学生会館
4月	
24日(木)	春期常任幹事会
10日(日)	二木会ゴルフコンペ
14日(木)	二木会(新人歓迎会) 於：学生会館
3月	
10日(木)	二木会 於：学生会館
2月	
13日(木)	二木会 於：学生会館
1月	
元旦	会報発行 (住所登録済の全会員に送付)

東京修猷会2022年  
 活動スケジュール

※各日程・場所は予定であり、変更になる可能性があります。  
 ※二木会講演は6、8月を除く毎月第二木曜日に開催。

令和3年度東京修猷会を終えて

令和3年度実行委員長 六星会 岡 武志(平成6年卒)



明けましておめでとうござい  
います。

昨年6月11日の東京修猷会  
総会は幹事学年平成6年卒六  
星会で仰せつかりまして、無  
事開催できましたことをご報  
告いたします。

ご参加いただいた館友の皆  
様は途中お聞き苦しいところ  
も、映像が不安定なところも  
あったかもしれませんが、長  
時間ご視聴いただきありがと  
うございました。

思いおこしますと、僕たち  
が総会幹事を拝命した令和元  
年6月の東京修猷会総会は1  
学年上のGO猷会の先輩が担  
当されておりましたが、会場  
であるハイアットリージェン  
シー東京は、館友でひしめき  
あつており、熱気にあふれて



学生会館から生中継

おり、「来年この数を再びお招  
きし、しっかりとおもてなし  
ができるのだろうか。」と歴史  
ある会の成功を続ける重圧を  
感じたのを思い出します。

その後1年間で世の中は大  
きく変わり、1年の中止を経  
て、翌年の令和3年はオンラ  
インでの開催へと舵が切られ  
ました。今度は「パーティー  
がなく、懐かしい顔が見られ  
ない総会にどれだけの館友に  
興味を持っていただけるのか」

「きちんと次世代にバトンを渡  
せるのか」と最後まで不安は  
拭いきれませんでした。

しかし当日蓋を開けますと  
通常総会と変わらない640  
名ほどの皆様にご参加表明を  
いただきました。懇親会がな  
いため、東京修猷会総会懇親  
会がないオンライン総会でも  
応援してやろうとご参加いた  
だいた全国の皆様一人一人の  
おかげでございます。誠にあ  
りがとうございます。

加えまして、それぞれコロ  
ナ禍の生活にも不安がある  
中、総会の企  
画運営をサ  
ポートしてい

たできました東京修猷会執行  
部の皆様、福岡をはじめ全国  
の同窓会の皆様、それぞれの  
パートをやり遂げてもらった  
六星会のみならず、そのご家族  
や職場の皆様のご理解などな  
ど、多くのお力に支えられて  
この会がこのように盛大に開  
催できたと感謝申し上げます。

今年、懇親会の開催は叶い  
ませんでした。この総会を  
通じて、彼の地を離れた皆様  
の思い出の中の修猷館から、  
今回ご紹介しました今の修猷  
館、そこから未来の修猷館へ  
と想像と希望が広がるきつか  
けになったとすれば本望です。



実行委員長の挨拶

今年の東京総会は平成7年  
卒七猷会の出番です。彼らに  
なんとかバトンを渡せたこと  
に何よりほっとしております  
し、個性溢れた新進気鋭の諸  
君の主催をとても楽しみにし  
ております。皆様も今年の総  
会にご期待ください。

そして、今年こそは皆様  
が全国の総会会場でお顔を合  
せられることを切に願ってお  
ります。

福岡から参加した東京修猷会総会

党 智(平成6年卒)



東京修猷会総会への幹事学  
年としての最初の参加は遡る  
こと二年半前の令和元年九月  
の大運動会終了後、グラウン  
ドでの砂の採取からでした。  
それからまさかの一年延長+  
オンラインでの開催となり、  
未知の体験でした。

東京チームとはLINEで  
つながっていますので、開催  
が決定するまでの苦悩や奮闘  
はオンラインで見えていました。  
オンライン開催が決定し、福  
岡チームとしては、福岡の今  
を届けるリアル現役学生の声  
と、懐かしの恩師のお姿を取  
録する企画の手伝いを行いま  
した。加えて、参加している  
皆さんに距離を越えた一体感  
をお届けしたいという思いか  
ら、同窓会会長と館長の挨拶  
(写真)を生中継することを選



同窓会館から生中継

択し、リスクと不安を抱えた  
準備期間を過ごすこととなり  
ました。当初、安易に考えて  
いた二元生中継は、準備を進  
めるうちに、通信環境や機材  
の微妙な相性による不具合  
等、素人には想定以上に困難  
なハードルでした。リハを何  
度繰り返しても一度も手応え  
を得ることなく、結局、当日の  
通しのリハも成功しないまま、  
開始の時間を迎えました。本  
番直前にネットとなっていた  
原因が、通信の三十秒のタイ  
ムラグというところにとどり  
着き、本番はタイムキーパーを  
電話連絡で行うアナログ方式  
に切替えたことで、まさかの  
一発成功を収めることができ  
ました。東京チームと一度も  
会わないまま距離のほどかし  
さを感じていたため、正直、  
ずっと不安を感じていました  
が、土壇場に強い同期の面々  
のたくましさを実感する貴重  
な機会となりました。



岡本館長

さて、来年の令和五年の大  
同窓会は、我々六星会がお世  
話させていただく集大成の場  
です。頼もしい東京の同期は  
もちろん、日本各地の同期の  
力を集結し、この流れに乗っ  
て実りある総会にしたいと思  
います。ぜひ、温かいご支援  
を引き続きお願いします。

東京修猷会総会を新しい第一歩に

令和4年度実行委員長 吉田 貞信(平成7年卒)



コロナ禍の中での暮らしも  
早2年に渡ろうとしています。  
ワクチン接種は徐々に進んで  
いますが、変異種の発生など  
もありまだまだ明確な収束の糸  
口も掴めない状況で、多くの  
方が鬱屈した日々を送ってお  
られるのではないかと思います。  
そんな状況の中、令和4  
年6月開催の東京修猷会総会  
の幹事学年を平成7年卒の七  
猷会が務め、私が実行委員長  
を仰せつかることになりました。

昨年六星会の先輩方によ  
りオンライン開催で実施され  
た東京総会ですが、次の開催  
時期にどのような社会情勢に  
なっているか令和3年9月現  
在では見当がつかないため、  
リアル開催を前提に準備し、  
こと楽しみにしています。



↑昨年のオンライン総会にて七猷会からの告知



←同期のアイデアや経験を生かしたオリジナルグッズ制作中です!

場合によってはオンラインで、  
というダブルスタンバイで企  
画準備を進めています。  
想定に想定を重ねるような  
議論も多く大変なところも  
多々ありますが、執行部の皆  
様や先輩方から「同窓会やけ  
んとかく楽しむべし」とい  
う激励の言葉を頂き、オンラ  
イン中心ではありますが同期  
と集い、時に楽しく、時に熱く  
やっています。

このような状況下ですので  
内容や方法を固めにくいので  
すが、皆が思うことは「集ま  
れたらよかねえ」「あいつ、ど  
けんしとるとかいな？」とい  
うことではないかと思えます。  
そんな皆様のひとときの清涼  
剤となれるよう、オンオフ問  
わずに大勢で集まって「久し  
ぶり！何しよったや！」とワ  
イワイ楽しめる、そんな会に  
するために、皆様のご支援の  
もと一同で頑張っています。

東京修猷会総会 令和4年度 福岡県立修猷館高等学校同窓会 令和4年度 集おう！健児一千人！！ つながる つなげる 修猷7G 令和4年6月10日(金) 18時～ ハイアットリージェンシー 東京



【学年企画 / エピソード募集】  
館友の皆様のコロナ禍での暮らしぶりや  
心に残ったエピソード教えてください！  
問い合わせ先 t.yoshidati@gmail.com (担当: 吉田)

日本周辺は水産物の宝庫です。市場で取引される魚介類は400種以上あると言われ、おり、季節ごとに旬の魚を提供しています。ところが、最近、日本近海の魚に異変が起きています。マスコミでも報道されていますが、秋の味覚のサンマがここ数年不漁となつています。サンマ以外にもイカやサケの漁獲量が極端に減少して漁業者が不安を訴えている姿がテレビでも紹介されています。

漁獲が減少した理由としては、漁業者が魚を獲りすぎて、いわゆる乱獲が元凶であることが従来から言われていました。このため、水産資源の調査を拡充し、資源量の減少がない範囲に漁獲を抑える「資源管理制度」を漁業者の理解を得ながら導入しています。しかし、サンマやイカは、資源管理を行っていないながら、漁獲が減少しており、別な原因があるのでは

ないかと指摘されてきました。昨年の夏に水産庁が主催して、サンマ、イカ等の不漁問題の検討会を開催し、有識者による海水温の上昇や海流の変化がサンマやイカの生育過程に大きな影響を与えているとの報告がなされました。地球温暖化により海水温の分布や海流が変われば、長期間にわたって魚の回遊経路や発生状況に影響を及ぼすことが懸念されています。一方で西日本で漁獲される魚が北上している現象も見られます。福岡で特別な魚であるブリが今や北海道の定置網に大量に入っ

ている状況です。水産業界では地球温暖化を抑える取組とともに、環境変化により魚種が変移する中で、漁業の形態を変革していくことも考えていく必要があります。上記の検討会では、単一魚種ではなく多様な魚種の漁獲が可能となる「マルチパーパス漁船」の建造、CO2削減に資する水素燃料電池の漁船への搭載などが提起されています。また、天候の影響を受けにくい養殖業を振興することも重要です。荒天の時に海中に沈む生け簀や沿岸から給餌等を監視できるモニタリングシステムの導入などイノベーションも進めています。これらの実現のためには、環境対応で先行している産業分野の技術導入や優れた知見の共有が重要で、AI、ICTといった情報通信技術との融合が鍵となります。

館友時評  
魚が伝える地球環境問題  
山口 英彰(昭和55年卒)

現在、従来の水産業界とは交流が少なかつた企業や研究者などの連携を進めています。あちこちに修猷OBの方がいらつしやることで大変心強い思いをします。これを契機に水産業界が従来の殻を打ち破って、国民に安定的に水産物を供給できる成長産業に変貌することを期待しています。

追伸：後任の水産庁長官も、修猷56年卒の神谷崇さんです。ので、安心して後事を託しています。



山口 英彰  
前水産庁長官  
在任期間  
2019.7~2021.7



高畑 栄治  
前副大臣  
防衛担当  
在任期間  
2019.7~2021.7

堤防が決壊!?  
激甚化する災害への備え  
高畑 栄治(平成6年卒)

平成6年卒の高畑です。令和3年7月から内閣府の防災担当の部署に勤務しています。着任早々、西日本を中心とした7月の大雨に見舞われましたが、令和2年7月の九州での豪雨、令和元年10月の東日本台風など、ここ数年は毎年のように全国各地で大災害が発生しています。令和元年10月の東日本台風では、当時、私は国土交通省関東地方整備局河川部に勤務しており、現場の事務所と連携しながら災害対応をしていました。日本一の大川である利根川も越水(川の水位が堤防を越えて流れ出る)が予測されるなど、職場の災害対策室で「これはヤバイぞ」とヒヤヒヤしたことを今でもよく覚えています。ほぼ1日で関東各地の雨量観測記録を更新する程の雨が降つたため、関東地方だけでも国が管理する河川で11箇所が決壊しました。気候変動の影響による局地的な豪雨等が全国で頻発する中、堤防やダム等による被害の軽減も重要ですが、危ないと思つたら避難する、「自分の命は自分で守る」という考え方を、改めて意識してほしいと思います。行政からの指示待ちといった受け身ではなく、自ら情報を確認し、自ら考えることが「いざ」というときに役に立ちます。

コロナ禍で二木会が開催できませんでしたが、2021年は執行部主導でオンライン開催にて再開され、2021年10月から六星会が幹事学年として運営しています。そこで今回は六星会の統括から意気込みを、また平成卒の統括からメッセージをいただきました。

2021年10月より「二木会」を運営する幹事学年の六星会が統括を務めます坂井です。60年以上にわたり、先輩方が脈々と引き継がれてきた歴史と伝統のある会を担うことにになり、身の引き締まる思いでおります。一昨年から新型コロナウイルスの感染拡大が続いている中、二木会は令和3年1月より隔月でオンライン開催しております。私たちが担当した6月の東京総会も総会としては初のオンライン開催でした。無事に実現できたのは、この二木会という伝統の灯を絶やさぬようにと執行部の方々がコロナ禍の中で模索しながら開催され続け、継承できたおかげだと感じています。二木会は令和4年1月よりリアルとオンラインのハイブリッド開催とする予定(執筆時)です。以前のよう、館友の皆さまが直接顔を合わせ、共に学び、共に語り合う場となるよう努めてまいります。温かいご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



二木会統括  
坂井 大輔

坂井 大輔(平成6年卒)

乗り越えて会おう!  
二木会のご案内  
オンラインでも集まれ!

総会は「運動会」、二木会は「文化祭」と位置付け、総会とは違うメンバーでの二木会運営で、同期の繋がりを拡大・深化できたことが最高の思い出です。六星会の皆さん、是非同期のみんな楽しんで運営してください!

総会に、二木会に集える健児一千人。2年越しの目標を果たせたのは、魅力ある講師、おもてなしの出来る同期、楽しく笑う参加者他の皆様のおかげ。坂井さんも気分はずいぶん、新時代の二木会運営を楽しんでください。

志保澤 隆幸(平成3年卒)

私が担当した二木会で印象的だったのは、同期の大淵和憲君が講師を務めた第645回。博多織テーマだけに和服での参加者も多く、二木会史上最も華やかな会となりました。坂井君、長丁場ですが、同期と楽しんでください。

大隈 勝也(平成4年卒)

コロナの影響により、最後までやり遂げることはできませんでしたが、世代や地域の異なる講師の皆様と出会うことができて、大変有意義な時間でした。

コロナ禍が続きますが、館友を、そして社会を繋ぎ合わせるために、二木会の活動がその一助となることを期待しております。

大場 洋士(平成5年卒)

ながら、令和元年春のコンペを最後に開催が実現していませんが、今回こそは予定どおり開催できることを祈念しております。皆様広くお誘いあわせの上、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

小野 顕(平成2年卒)

副幹事長(二木会ゴルフ担当)

新型コロナウイルス感染症防止のため中止とした第14回サロン・ド・修猷は、去る9月11日、史上初のオンラインで一年ぶりに開催致しました。

幹事学年不在の折、歴代サロンの立役者有志による俄か陣営で手懸けた今回のテーマは「初心者でもわかる!奥深き日本酒の世界」。事ある毎に集い、語り、美酒に酔いつぶるという切実な願いに応え、少々大袈裟なリモート飲みを企画。130人の参加者と有意義な時間を共にしました。いつもの学士会館に掛軸や酒器を飾り『和呑処 酒論(さろん)』を開店。福岡からは、中尾卯作氏(昭和44年卒)にお運び頂き、リモートでは、中川次郎氏(昭和63年卒)、石蔵利憲氏(平成2年卒)、熊野恵美子氏(平成16年卒)、計4名の日本酒の達人にお話を伺いました。好きで嗜んでいた日本酒に一步踏み込み、歴史や祭事、季節との関連を学べました。好んで嗜んでいければ日本酒通になれる仕掛けを施しました。一方、配元の私達は緊急事態宣言下ゆえ一滴も飲まず終い。しかしながら伊藤哲朗会長(昭和42年卒)の音頭で2年ぶりに館歌斉唱の御褒美を頂戴しました。

\* Salon de 修猷 \*  
第14回  
『初心者でもわかる!奥深き日本酒の世界』

子は藤田敦子氏(昭和63年卒)が編集、コースターは内村直生氏(昭和62年卒)がデザインするなど随所に館友の溢れる才能が炸裂!参加者には名酒や御つまみを心を込めて詰めた『福箱』を予め宅送し、箱を開け、話を聞きつつ盃を空ければ日本酒通になれる仕掛けを施しました。一方、配元の私達は緊急事態宣言下ゆえ一滴も飲まず終い。しかしながら伊藤哲朗会長(昭和42年卒)の音頭で2年ぶりに館歌斉唱の御褒美を頂戴しました。

縦横に縁が紡ぎ合う同窓会という誇れる組織を早急に正常化しなければ!という思いが強くなった次第です。御参加および御協力頂いた皆様、本当に有難うございました。



中川美穂  
女将  
(昭和61年卒)



第48回二木会ゴルフコンペは、令和4年4月10日(日)に、富士小山ゴルフクラブにて開催を予定しております。

# 新春 くるるすごろく

館友には身に覚えのあること、よくあること、を双六にしました。サイコロを振って右下の「ふりだし」から出た目だけコマを進めてあるあるを楽しみながら人生の達人を目指しましょう！

プラスチック製の柄杓を見るとカルピスを思い出してにやける。

1コマ進む



「二木会」が最初読めなかった。

1回休み

同窓会で記念グッズを買いすぎた。

2コマ進む



ドキドキしながら初めて同窓会総会に参加。1コマ進む



冬休みに始めるのアルバイト！ 榎田神社であこがれの巫女さん。

1コマ進む

新しい職場の一番エライ人が修猷の大先輩で最初の挨拶から大盛り上がり。

2コマ進む

寝ない子に館歌を子守唄代わりに、三番までリピート。いつの間にか子供が歌えるようになる。

1回休み



館歌を聞くだけで涙が出る。

年を取ると同窓会の回数増えるな。



総会に30回は出席せんと一人前とは言われんばい。

館歌は死ぬまで暗誦できる。

1コマ進む

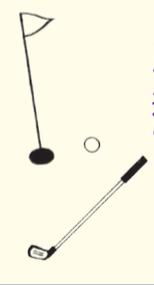


高校時代の先生の年齢を越えた。

1回休み

二木会コンペで優勝した！

2コマ進む



本人は忘れとらずかもしれないけど、先生の言いんしゃつた言葉が社会に出て役立つとります。

卒業20周年の学年同窓会。見た目が激変している人も話せばあの頃のまま。

2コマ進む

つらい時には館友に話を聞いてもらう。



先輩として出前授業に呼ばれる。名誉なことだ。

1コマ進む

入学してクラス発表。え？オレ、男クラ？青春の芽を摘まれる。ふりだしに戻る




入学直後の応援歌指導にびっくり。だが大声を出せた。



「猷」の字がスラスラ書けるようになった。

「もうかり」で早めに帰宅。

2コマ進む

突然の雨であわててピロティへ。濡れずにラッキー！

修猷生ってイベントに「大」をつけたくなるよね。



修猷卒同士で結婚。娘と一緒に入学式へ、懐かしい六光星

人前に出るタイプじゃなかったのに、大幹を引き受けて気付いたら、プロック全員の前で演説した。

# 館友有儿有

2020  
東京修猷会総会  
幹事学年企画

六星会  
(平成六年卒)

寅年

一昼に  
お弁当を食べて  
二昼に  
パンを4個食べる。



十里行軍で疲れた。  
1回休み

油を引きたての  
床に教科書を  
落として汚れた。



3コマもどる

遅刻して  
抜き足差し足...  
廊下が軋み、気付かれる。

卒業式、  
「仰げば尊し」  
より「館歌」  
に魂を込める。

1コマ進む

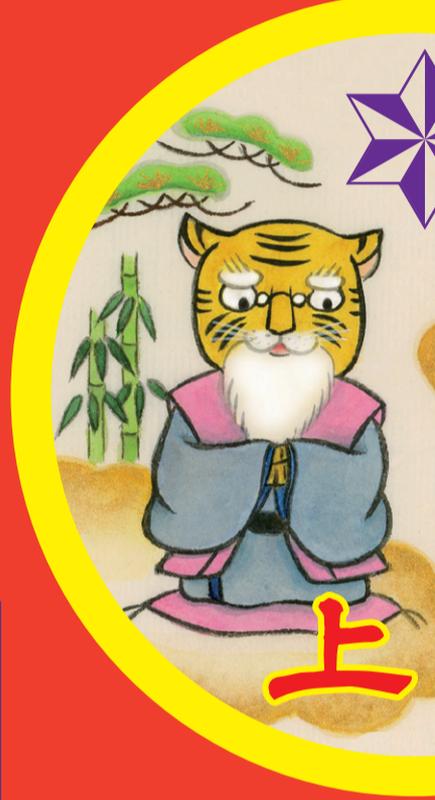
行ったら、  
近くの  
コンビニで  
同期が働いてた。

放課後、教室で  
勉強しながら  
蜂楽饅頭を食べる。  
1回休み



街でセーラー服の  
学生を見かけると、  
背中の星の有無を  
確認してしまう。

修猷館で新しい  
芝生の上で  
部活動をしている  
後輩を見かけ、  
心のエールを送った!  
2コマ進む



上



2コマもどる

甘太郎で特大かき  
氷を食べてお腹を  
こわす。

修猷を  
知らない人に  
出会うと  
実はショック。



1コマ進む

世界の僻地で  
同窓生に遭遇。

六光星グッズが  
増えて、家族に  
心配される。



4コマ進む

館友が  
オリンピック、  
パラリンピックで  
メダルをとった!

国際フォーラムで  
同時通訳を使わず  
英語スピーチを  
聞き取るのに挑戦。  
4コマ進む



週休二日制度開始。  
毎日7+1コマ  
授業でクタクタ。  
1回休み

福岡へ帰省。  
西新経由で  
蜂楽饅頭ゲット!  
1コマ進む

母からの  
LINE。  
十里行軍が  
近所を通った  
と写真が送ら  
れてくる。

エクレア見ると  
「いなずま」を  
思い出す。

制服、  
変わらぬ恩師!

昼休み、  
知味観へ行  
ったら生徒  
指導の先生  
に見つかる。  
2コマもどる



6コマもどる

運動会後にも  
振られる。

運動会準備期間中。  
40分授業でラッキー。  
もう1回サイコロを  
ふって出た数だけ進む。

1回休み

応援コンテスト。  
あわてて写パネ  
を逆さまにして  
しまう。

体育館の裏で  
異性に告白。  
即、玉砕。



1コマ進む

運動会練習の後、  
カルピスが美味すぎた。

TOKYO 2020 オリンピック/パラリンピック

東京パラリンピックを終えて



瀬戸 勇次郎 (せと ゆうじろう) 30年卒 教育学部 柔道 男子 66kg級

手、白杖を 持った選手 が入り乱れ て行き交う 様子、開会 式の派手な

2021年8月27日、日本武道館で行われた東京2020パラリンピック柔道男子66kg級で銅メダルを獲得することができました。支えてくださった皆様、応援してください。

初めてのパラリンピックは見るもの全てが新鮮でした。以前、共にパラリンピックの代表権を争った藤本選手から「パラリンピックは違うぞ」と教えて

いただいたのですが、その意味がよくわかりました。選手村の大きな居住棟と立派な設備、その中を車椅子を操る選手や義肢の選



今回のこの気持ちを励みに、次のパリ大会では金メダルを獲得できるよう今後も稽古に励んで参ります。引き続き応援のほどよろしくお願

パラ柔道瀬戸選手、パリ大会も応援します

銅メダルおめでとう

RKB毎日放送スポーツ部(平成5年卒) 能見 信二

「修猷館の卒業生にパラリンピックを狙える選手がいる」、そんな情報を耳にしたのは、2019年、私がRKBスポーツ部に異動になって間もない頃でした。福岡教育大学の瀬戸勇次郎選手、視覚障害者柔道男子66kg級で日本代表を目指し稽古に励んでいま



8月、緊急事態宣言の最中に東京パラリンピックが開幕、瀬戸選手の試合日程も決まりました。「学校で応援するのであれば取材させていただきます」

祝！瀬戸勇次郎選手 タレント発掘物語

銅メダルおめでとう

国立障害者リハビリテーションセンター病院(昭和60年卒) 清水 朋美

私は眼科医で、国際クラスファイアとして視覚障害のパラスポーツに関わって10年

Facebookで紹介してくれた。金鷲旗高校柔道大会に出場する高3の瀬戸選手の紹介で「弱視の副将 古豪背負う」と「組んでしまえば関係ない」という見出しに目を奪われた。

その翌月、福岡で視覚障害者ボウリングの国際大会が開催され、私の同業でS56卒の武末佳子先輩が眼科部長をされていた福岡記念病院をお借り



瀬戸選手と村山さんのタレント発掘連携プレーと瀬戸選手の銅メダル獲得、本当に感無量です。心からおめでとうございます！

TOKYO 2020 忘れられない夏 服部 豊

(昭和59年卒)

2021年夏、東京オリンピックのボランティアに参加しました。担当したのは今回初めて正式種目となったスケートボードで、各国からやって来た競技連盟役員のサポートが私の役割でした。早朝6時に会場入りし、御用聞きとなつて書類や備品を届けたり、デリバリーや配車の手配を

青空に映える超絶トリック以外にも、いくつかの光景が心に刻まれています。まだあ



「オリンピックには汗と涙がある。(中略)それはいづれも底知れぬ努力の結果である。皆さんも今日の運動会や日々の生活の中で、仲間と喜びを分かち合い、熱い涙を流した

1年の運動会では、実行委員長がオリンピックで使用されたトーチをもって入場。伴走する



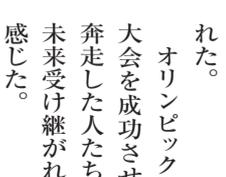
ア等からなる千人を超える人たちが、大会を



支えていることを実感しました。その一員として自国開催のオリンピックに関わり、感動の瞬間に立ち会えたことは、何物にも代えられない貴重な経験です。いつか海外で開催されるオリンピックのボランティアにも参加してみたいと思います。



着用。その姿に生徒たちは目を輝かせながら見入り、温かい拍手が会場に溢れた。 「オリンピックも運動会も開催が危ぶまれていました。運動会でトーチを持って走らせていただいたことで開催することの重みと感謝を感じました。よりオリンピックや選手たちを身近に感じて応援する気持ちが強くなりました」と運動会実行委員長は伝えてくれた。



生徒も大会ボランティアのユニフォームを

～福岡発～ 修猷館の2021年

第74回修猷大運動会での辛苦

3年 井手 健次郎 (第74回修猷大運動会運営委員長)



第74回修猷大運動会を進める上での辛苦は、競技をしない・代替にするという決断をすることです。七月、福岡県に蔓延が発出され、接触、密接を伴う競技の禁止が県教育委員会から通達されました。その日からタンプリン

グ、騎馬戦、大帽走の三つ、特にタンプリングの競技規模の競技規模を縮小について連日話し合いが行われました。論点はタンプリングで七ピラができない状態になったときに代替競技をするか、否かでした。タンプリングとしては、代替競技をしない意向でタンブの人間としては正しい思いでしたが、リーダーとしてはブロッカーの学びの機会を奪ってしまおう正しいとはいえない思いでした。タンプリングを始めるは、始め、ブロッカーや運営三役は大きなジレンマ

た。タンプリングを始めるは、始め、ブロッカーや運営三役は大きなジレンマを抱えていました。幾度となく行われた会議の末、代替競技をするという決断をしました。誇りである七ピラを立てられなくともやると決めた、実際にやってみると、思ったよりも断腸の思いをしても足りない第74回修猷大運動会でした。



修猷健児ここにあり

3年 堤 夏穂 (黄ブロッカー)

大運動会が中止と決まった時、何とも言えない無力感に襲われたことを今でも覚えています。やはりコロナウイルスのせいでと誰のせいでもない情勢を恨むことすら出来ませんでした。私たちの高校生活は整理のつかない

諦め続きです。きつと大人たちは可哀想だ、不遇の時代に生まれたというのでしょう。私自身も、何度も天を仰いだことあります。しかし、この伝承会は間違いなく、私たちの生きた感情だらけの高校生らしさが溢れながら私たち自身を励ましてくれるものになりました。どんなに従来の運動会の形を変えられてしまっても、その大運動会の心粋は変わりようがないのです。見て

私たちが可哀想なんか思ってくれない。強く生きていけるのだ。そう社会に訴えるような行事になりました。これからの修猷の伝統を案ずる声もありませんが、その心粋さえ繋がれば、修猷健児ここにありといつまでも声高らかに謳うことができると思っています。苦しいことだらけでしたがこの時代のブロッカーを務められたことを誇りに思います。

新たな伝統

糸山 武彦 (生徒部長 昭和56年卒)

第74回修猷大運動会はコロナ禍における緊急事態宣言下にあつて、例年どおりには

なりませんでした。後まで一丸となってやり抜きました。宣言延長もあり万全の準備・練習はできませんでしたが、生徒たちは知恵を出し合い工夫を重ねることで、代替活動となる「伝承会」を成し遂げました。

全ブロッカーがグラウンドに一堂に会することはできませんでしたが、ブロッカーごとに「ダンス」「集団行動(平面タンブ)」「応コン」を披露しました。3年生の思いは、間違いなく1・2年生に伝承されたものと確信しています。

最近の山岳部

石田 康治 (山岳部顧問)

高体連の登山大会は4人でパーティーを組み、登山技術はもちろんのこと、生活全般が審査されます。春の県大会で優勝すると全国総体いわゆるインターハイに出場することが出来ます。昨年は男女ともインターハイに出場し、さらにそこでも上位入賞を目指して頑張っていました。入賞は逃しましたが、全国で女子10位、男子12位と、ともに修猷館高校山岳部としては過去最

高成績を収めました。山岳部全体での活動は、2020年の春合宿中止以降、コロナに振り回されています。練習不足から北アルプスなどへの計画を立てることは厳しいのですが、それでも2020年の夏は霧島連山への合宿を実施することができました。また、2021年春は九重連山で合宿ができました。ただ、昨夏は鳥取県の伯耆大山での合宿を計画し、準備を進めていた時に緊急事態宣言が発令され、直前での中止を余儀なくされました。生徒たちの無念さは相当なものだったと思



います。今年度は1泊2日のキャンプを1度しただけで、例年になく経験不足が否めませんが、コロナ感染症対策を万全にして、できる限りの活動をしていきたいと考えています。

私と柔道

3年 西木 沙耶加 (柔道部キャプテン)

私たちがは、一昨年の福岡県高校新人大会の女子団体戦で優勝しました。また、昨年個人戦にて全国大会へ出場する選手がいま

コロナ禍で柔道ができない時期や練習が制限される中、目標としていたことや努力して手にしたものがなくなるの苦しさを感じました。しかし、日々支えてくれる仲間の大切さに改めて気づくことができました。趣向を凝らして仲間とできることを模索することがよい刺激となり、より成長への意欲が高まったように思います。私は、昨年のインターハイ出場を逃しても悔しい思いをしましたが、その後に行われた九州ジュニアで優勝し全日本ジュニアへ出場することが決まりました。大会が12月に延期になりましたが、まだ



現役として日々稽古に励んでいます。大会を開催するために尽力してくださる方々や柔道と勉強に全精力を注ぐことのできる環境への感謝を胸に全力で戦い抜きますので、応援よろしくお願ひ致します。

部室棟の一角で

泉 順子 (新聞部顧問)

ある。倉庫の入り口めいた扉を開けると、何やら胡散臭い通路が現れる。タンポールだの参考書だのが散乱し、両側に並ぶ小部屋の窓にはポスターや散らしがべたべたと貼り付けてある。

そんな文化部部室棟の一角に新聞部の部室はある。ドアに「新聞部は事業部です」と貼り紙をしてことさらに主張しているが、誰も一顧だにしないだろう。とはいえこの部室、千客万来で結構賑わっている。「これを記事にして欲しい」との陳情者。「こんな話があるよ」と情報提供者。執行部や運営の面々がふらりと立ち寄っては愚痴をこぼしていったりする。「フムフム」と部員は身の上相談よろしく話を聞いている。

私はこの通路がとて好きだ。長屋のような部室棟には自由闊達な遊び心がある。不羈独立の気概がある。緊急事態宣言下、利用禁止となった部室棟はゴーストタウンのように虚ろだった。日常が少しづつ戻りつつある。部員達は今、この怪しい一角で、せつせと編集作業に励んでいる。

福岡街レポート

「変わる天神・博多の風景、変わらない勢い」

帆足(佐座) 千恵(昭和60年卒)



「天神ビックバン」に「博多コネクテッド」。

どちらも築50年前後のビル建て替えに伴い、福岡市の国家戦略特区による「航空法高さ制限の特例承認」や福岡市独自の容積率緩和制度などを組み合わせて、先進的なビル建設や再開発を促進するプロジェクトです。だから今、天神と博多は風景がどんどん変わっています。

まずは博多駅。博多駅博多口を出ると眼前にあった磯崎新設計、赤茶色の西日本シティ銀行本店は解体されて空き地に(2025年に完成予定)の新ビルに入る予定)。無機質なイメージだった博多駅紫口駅前もリニューアル工に入り、2022年春には賑わいのある空間になるそうです。そして、天神はドラマティックに変貌しています。「福ビル」や「天神コア」が解体され、青空が見える空間にタワークレーンが何個も手をのばしています。8月末には商業施設「イムズ」が32年の歴史を閉じました。私が社会人として働きはじめた時にオープンし、当時は珍しかった吹き抜けの構造や、舞台や



アートなど文化の発信基地として注目と人気を集めていた。「ひとつの時代が終わった」という喪失感もありましたが、天神地区の商業施設同士のエネルギーが飾られていて、「福岡らしい横のつながり」にほっこりします。



思えばこの2年間は、コロナ禍の影響で、福岡でも祭りやイベントは軒並み中止となりました。しかし、川端商店街では昔の祭りの写真を横断幕で表現し、昨冬でも博多駅前のクリスマスマーケットが開催されました(実は私、このイルミネーションは全国の中でも最大級に美しいと思っています)。美味しくコスパもすごいメイクアウトもたくさん登場しています。そう、福岡で変わらないのは、将来を見据えてどこか明るい雰囲気。今楽しめるものを存分に楽しむ人々ではないかと。2022年5月は福岡で「世界水泳」が開催されます。「住みやすくて、コンパクトで勢いのある都市(まち)」は、心地よさは変わらず、深化しています。

新館長就任の挨拶  
修猷の校風・文化にはぐくまれて

第33代館長 岡本 圭吾(昭和56年卒)



私は、卒業生の類を見ない母校愛の源は、修猷の校風・文化にあると思います。

世のため人のための精神のもと、生徒は縛られることなく自ら考え、良心に恥じるこ

夏の一大事。修猷の熱き夏が当たり前でなくなった緊急事態宣言下、生徒が思い描いていた修猷大運動会は実施できなかつた。7ピラも同様である。3年生の悔しさ・無念の思いを言い表すことはできない。だが、彼らはたくましかった。苦悩し、決断し、伝承に向けて覚悟を決めた。いろいろな思いが交錯し、答え・方向性が一つになることは難しかった。だからこそ一人ひとりが、突き進む覚悟、こだわりをもつて問題提起する覚悟を決めた。そして衝突しながらも最後まで「挑み」つづけた。そこには修猷生同士の絆という大きな支えがあった。このすべてが修猷大運動会・修猷文化であった。この挑みは1年生を刺激し本物の感動を与えた。彼らは見事に彼らの第74回修猷大運動会(伝承)を成し遂げた。

私には、卒業生の類を見ない母校愛の源は、修猷の校風・文化にあると思います。世のため人のための精神のもと、生徒は縛られることなく自ら考え、良心に恥じるこ

夏の一大事。修猷の熱き夏が当たり前でなくなった緊急事態宣言下、生徒が思い描いていた修猷大運動会は実施できなかつた。7ピラも同様である。3年生の悔しさ・無念の思いを言い表すことはできない。だが、彼らはたくましかった。苦悩し、決断し、伝承に向けて覚悟を決めた。いろいろな思いが交錯し、答え・方向性が一つになることは難しかった。だからこそ一人ひとりが、突き進む覚悟、こだわりをもつて問題提起する覚悟を決めた。そして衝突しながらも最後まで「挑み」つづけた。そこには修猷生同士の絆という大きな支えがあった。このすべてが修猷大運動会・修猷文化であった。この挑みは1年生を刺激し本物の感動を与えた。彼らは見事に彼らの第74回修猷大運動会(伝承)を成し遂げた。

夏の一大事。修猷の熱き夏が当たり前でなくなった緊急事態宣言下、生徒が思い描いていた修猷大運動会は実施できなかつた。7ピラも同様である。3年生の悔しさ・無念の思いを言い表すことはできない。だが、彼らはたくましかった。苦悩し、決断し、伝承に向けて覚悟を決めた。いろいろな思いが交錯し、答え・方向性が一つになることは難しかった。だからこそ一人ひとりが、突き進む覚悟、こだわりをもつて問題提起する覚悟を決めた。そして衝突しながらも最後まで「挑み」つづけた。そこには修猷生同士の絆という大きな支えがあった。このすべてが修猷大運動会・修猷文化であった。この挑みは1年生を刺激し本物の感動を与えた。彼らは見事に彼らの第74回修猷大運動会(伝承)を成し遂げた。

夏の一大事。修猷の熱き夏が当たり前でなくなった緊急事態宣言下、生徒が思い描いていた修猷大運動会は実施できなかつた。7ピラも同様である。3年生の悔しさ・無念の思いを言い表すことはできない。だが、彼らはたくましかった。苦悩し、決断し、伝承に向けて覚悟を決めた。いろいろな思いが交錯し、答え・方向性が一つになることは難しかった。だからこそ一人ひとりが、突き進む覚悟、こだわりをもつて問題提起する覚悟を決めた。そして衝突しながらも最後まで「挑み」つづけた。そこには修猷生同士の絆という大きな支えがあった。このすべてが修猷大運動会・修猷文化であった。この挑みは1年生を刺激し本物の感動を与えた。彼らは見事に彼らの第74回修猷大運動会(伝承)を成し遂げた。

夏の一大事。修猷の熱き夏が当たり前でなくなった緊急事態宣言下、生徒が思い描いていた修猷大運動会は実施できなかつた。7ピラも同様である。3年生の悔しさ・無念の思いを言い表すことはできない。だが、彼らはたくましかった。苦悩し、決断し、伝承に向けて覚悟を決めた。いろいろな思いが交錯し、答え・方向性が一つになることは難しかった。だからこそ一人ひとりが、突き進む覚悟、こだわりをもつて問題提起する覚悟を決めた。そして衝突しながらも最後まで「挑み」つづけた。そこには修猷生同士の絆という大きな支えがあった。このすべてが修猷大運動会・修猷文化であった。この挑みは1年生を刺激し本物の感動を与えた。彼らは見事に彼らの第74回修猷大運動会(伝承)を成し遂げた。

夏の一大事。修猷の熱き夏が当たり前でなくなった緊急事態宣言下、生徒が思い描いていた修猷大運動会は実施できなかつた。7ピラも同様である。3年生の悔しさ・無念の思いを言い表すことはできない。だが、彼らはたくましかった。苦悩し、決断し、伝承に向けて覚悟を決めた。いろいろな思いが交錯し、答え・方向性が一つになることは難しかった。だからこそ一人ひとりが、突き進む覚悟、こだわりをもつて問題提起する覚悟を決めた。そして衝突しながらも最後まで「挑み」つづけた。そこには修猷生同士の絆という大きな支えがあった。このすべてが修猷大運動会・修猷文化であった。この挑みは1年生を刺激し本物の感動を与えた。彼らは見事に彼らの第74回修猷大運動会(伝承)を成し遂げた。

夏の一大事。修猷の熱き夏が当たり前でなくなった緊急事態宣言下、生徒が思い描いていた修猷大運動会は実施できなかつた。7ピラも同様である。3年生の悔しさ・無念の思いを言い表すことはできない。だが、彼らはたくましかった。苦悩し、決断し、伝承に向けて覚悟を決めた。いろいろな思いが交錯し、答え・方向性が一つになることは難しかった。だからこそ一人ひとりが、突き進む覚悟、こだわりをもつて問題提起する覚悟を決めた。そして衝突しながらも最後まで「挑み」つづけた。そこには修猷生同士の絆という大きな支えがあった。このすべてが修猷大運動会・修猷文化であった。この挑みは1年生を刺激し本物の感動を与えた。彼らは見事に彼らの第74回修猷大運動会(伝承)を成し遂げた。

夏の一大事。修猷の熱き夏が当たり前でなくなった緊急事態宣言下、生徒が思い描いていた修猷大運動会は実施できなかつた。7ピラも同様である。3年生の悔しさ・無念の思いを言い表すことはできない。だが、彼らはたくましかった。苦悩し、決断し、伝承に向けて覚悟を決めた。いろいろな思いが交錯し、答え・方向性が一つになることは難しかった。だからこそ一人ひとりが、突き進む覚悟、こだわりをもつて問題提起する覚悟を決めた。そして衝突しながらも最後まで「挑み」つづけた。そこには修猷生同士の絆という大きな支えがあった。このすべてが修猷大運動会・修猷文化であった。この挑みは1年生を刺激し本物の感動を与えた。彼らは見事に彼らの第74回修猷大運動会(伝承)を成し遂げた。

夏の一大事。修猷の熱き夏が当たり前でなくなった緊急事態宣言下、生徒が思い描いていた修猷大運動会は実施できなかつた。7ピラも同様である。3年生の悔しさ・無念の思いを言い表すことはできない。だが、彼らはたくましかった。苦悩し、決断し、伝承に向けて覚悟を決めた。いろいろな思いが交錯し、答え・方向性が一つになることは難しかった。だからこそ一人ひとりが、突き進む覚悟、こだわりをもつて問題提起する覚悟を決めた。そして衝突しながらも最後まで「挑み」つづけた。そこには修猷生同士の絆という大きな支えがあった。このすべてが修猷大運動会・修猷文化であった。この挑みは1年生を刺激し本物の感動を与えた。彼らは見事に彼らの第74回修猷大運動会(伝承)を成し遂げた。

お悔やみ申し上げます

野上先輩を偲んで

藤吉 敏生(昭和26年卒)

野上三男先輩の訃報に接し、先ず最初に頭をよぎったのは、あのにこやかなお顔でした。いつお会いしても、それは変わりませんでした。私は、いつまでも忘れ無いです。

野上さんと最後にお会いしたのは、東京修猷会令和元年総会の折でした。とてもお元気そうでした。その後は、コロナ禍で総会、二木会も中止続きだったので、お会いする機会がありませんでした。

その間、昨年来、体調を崩しておられると風の便りで聞いていたので、心配して居りました。心からお悔やみ申し上げます。

野上さんと最後にお会いしたのは、東京修猷会令和元年総会の折でした。とてもお元気そうでした。その後は、コロナ禍で総会、二木会も中止続きだったので、お会いする機会がありませんでした。

その間、昨年来、体調を崩しておられると風の便りで聞いていたので、心配して居りました。心からお悔やみ申し上げます。

新聞記者であり続けた人、川崎隆生君を偲ぶ

箱島 信一(昭和31年卒)

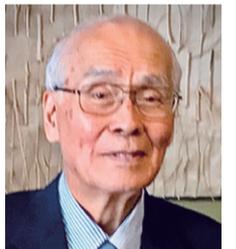
修猷館同窓会前会長の川崎隆生君は昭和44年の卒業で私の13年後輩である。ともに新聞の世界に生きた縁もあって親しい付き合いは30年余に及んだ。後輩というより私にとつては掛けがえのない友人であり新聞仲間だった。

川崎君は西日本新聞社の山口総局を振出しに経済記者、バンクコク特派員などを経て経済部長を最後に経営部門に転身。しかし新聞記者を天職とする彼にとつて、それが昇進であっても編集局から離れることには葛藤があったようだ。広告局長などのポストにありながら記事を書くといった異例の

越境に及ぶこともあり、58歳で社長になってからもペンを手放すことはなかった。人の繋がりを大切にしながら、長らく温めていた夢があった。「地方の時代」を見据えて、地方分権思想を掘り下げ発信する知の拠点を福岡に作ることである。一昨年の秋帰福した折、私は冷泉公園近くの居酒屋で福岡ベン倶楽部創立の決意を聞かされた。その熱気に私もいささか高揚し、直ちに入会を約束した。そして半年後、倶楽部は記念講演などのイベントでスタートした。ところがわずか9日後に川崎君は病で突然逝つ

越境に及ぶこともあり、58歳で社長になってからもペンを手放すことはなかった。人の繋がりを大切にしながら、長らく温めていた夢があった。「地方の時代」を見据えて、地方分権思想を掘り下げ発信する知の拠点を福岡に作ることである。一昨年の秋帰福した折、私は冷泉公園近くの居酒屋で福岡ベン倶楽部創立の決意を聞かされた。その熱気に私もいささか高揚し、直ちに入会を約束した。そして半年後、倶楽部は記念講演などのイベントでスタートした。ところがわずか9日後に川崎君は病で突然逝つ

越境に及ぶこともあり、58歳で社長になってからもペンを手放すことはなかった。人の繋がりを大切にしながら、長らく温めていた夢があった。「地方の時代」を見据えて、地方分権思想を掘り下げ発信する知の拠点を福岡に作ることである。一昨年の秋帰福した折、私は冷泉公園近くの居酒屋で福岡ベン倶楽部創立の決意を聞かされた。その熱気に私もいささか高揚し、直ちに入会を約束した。そして半年後、倶楽部は記念講演などのイベントでスタートした。ところがわずか9日後に川崎君は病で突然逝つ



相談役 藤吉敏生

野上さんは、テニスを晩年もおやりになって、健康には気をつけておられましたね。最後に、野上先輩からよくお聞きした修猷館時代の思い出話を!

私は昭和16年、卒業が20年、在学中殆んど生徒動員に駆り出され、校舎で学んだ時間の最も少なかった学年であった。校外での特殊体験を共有した独特の連帯感と、自覚を持って、それなりの明るい学生生活を送った

野上さんは、テニスを晩年もおやりになって、健康には気をつけておられましたね。最後に、野上先輩からよくお聞きした修猷館時代の思い出話を!

私は昭和16年、卒業が20年、在学中殆んど生徒動員に駆り出され、校舎で学んだ時間の最も少なかった学年であった。校外での特殊体験を共有した独特の連帯感と、自覚を持って、それなりの明るい学生生活を送った

野上さんは、テニスを晩年もおやりになって、健康には気をつけておられましたね。最後に、野上先輩からよくお聞きした修猷館時代の思い出話を!

私は昭和16年、卒業が20年、在学中殆んど生徒動員に駆り出され、校舎で学んだ時間の最も少なかった学年であった。校外での特殊体験を共有した独特の連帯感と、自覚を持って、それなりの明るい学生生活を送った

野上さんは、テニスを晩年もおやりになって、健康には気をつけておられましたね。最後に、野上先輩からよくお聞きした修猷館時代の思い出話を!

私は昭和16年、卒業が20年、在学中殆んど生徒動員に駆り出され、校舎で学んだ時間の最も少なかった学年であった。校外での特殊体験を共有した独特の連帯感と、自覚を持って、それなりの明るい学生生活を送った

野上さんは、テニスを晩年もおやりになって、健康には気をつけておられましたね。最後に、野上先輩からよくお聞きした修猷館時代の思い出話を!

私は昭和16年、卒業が20年、在学中殆んど生徒動員に駆り出され、校舎で学んだ時間の最も少なかった学年であった。校外での特殊体験を共有した独特の連帯感と、自覚を持って、それなりの明るい学生生活を送った

野上さんは、テニスを晩年もおやりになって、健康には気をつけておられましたね。最後に、野上先輩からよくお聞きした修猷館時代の思い出話を!

私は昭和16年、卒業が20年、在学中殆んど生徒動員に駆り出され、校舎で学んだ時間の最も少なかった学年であった。校外での特殊体験を共有した独特の連帯感と、自覚を持って、それなりの明るい学生生活を送った



相談役 箱島信一

東京修猷会 年会費納入のお願い

東京修猷会の会報の印刷・発送をはじめ年間行事等の活動は、全て皆様の年会費3,000円で運営されております。どうぞ会費の納入にご協力ください。

●年会費は年間を通じて受け付けております。

郵便振替、銀行振込、コンビニ振込、クレジットカード決済が選べます。二木会や総会の受付でも可能です。

郵便振替

口座名義：東京修猷会事務局  
口座番号：00170-6-172892

銀行振込

銀行名：ゆうちょ銀行 口座名義：東京修猷会事務局  
店名：〇一九(ゼロイチキョウ) 店番：019  
預金種目：当座 口座番号：0172892  
同封の振込用紙をご利用下さい。

コンビニ振込

東京修猷会のホームページから申込みください。  
《東京修猷会 <https://shuyu.gr.jp/tky/2016/01/nenkaihi.html>》

クレジットカード決済

お振込のうち年会費を超える額はご寄付とさせていただきます。郵便振替・銀行振込は会員の特定が困難な場合があります。必ず卒年をいれるようお願いいたします。

2021年度寄付金

2020年11月1日から2021年10月31日までに多数の皆様から御寄付をいただきました。ありがとうございました。御礼の意味を込めて御名前を掲載させていただきます。(敬称略・卒年別)

- (昭24)安藏復也、(昭26)常岡宏、(昭26)中村道生、(昭26)横瀬一郎、(昭27)金田久仁彦、(昭27)清原慶三、(昭28)吉見健三、(昭29)内田素子、(昭30)遠山壽一、(昭31)浅田恭夫、(昭31)小原淑、(昭31)影山滋、(昭31)岸川浩一郎、(昭31)伊達直哉、(昭31)中村保夫、(昭31)箱島信一、(昭31)村田和夫、(昭32)石津公、(昭32)國分英臣、(昭32)鳥居健太、(昭32)内藤武宣、(昭32)平野照幸、(昭33)大西正俊、(昭33)武石忠彦、(昭33)寺澤美和子、(昭34)讚井邦夫、(昭34)西嶋勝彦、(昭34)伴拓郎、(昭34)行武賢一、(昭35)伊藤洋子、(昭35)可見晋、(昭35)羽立教江、(昭35)廣瀬寿二、(昭35)三嶋陸夫、(昭36)倉成洋三、(昭36)土井高夫、(昭36)濱地康彦、(昭36)横倉稔明、(昭37)大須賀頼彦、(昭37)小野寺夏生、(昭38)上田茂、(昭38)西田昌三、(昭38)原田義昭、(昭38)渡辺紀大、(昭39)貝島資邦、(昭39)久保田康史、(昭39)進藤美美、(昭39)長正次郎、(昭39)松本陸彦、(昭40)棚町精子、(昭40)長屋新之助、(昭40)長谷川閑史、(昭40)盛清康彦、(昭40)山形紀明、(昭41)山賢良、(昭41)桑原昭二、(昭41)高尾義行、(昭41)恒松芳一、(昭41)安田修之助、(昭41)淀川和也、(昭42)中村進、(昭42)溝上雅史、(昭42)山口秀範、(昭45)等健次、(昭45)本田由紀子、(昭46)鹿見島正信、(昭46)栗山英俊、(昭46)中村伸生、(昭46)森山幹夫、(昭47)田辺宜孝、(昭48)高山信彦、(昭49)井手富士雄、(昭49)橋村秀喜、(昭49)山本周、(昭50)野中哲昌、(昭50)野中公子、(昭50)橋詰真義、(昭51)安東泰隆、(昭51)加藤純一、(昭51)中屋祐司、(昭51)油田哲、(昭52)寺岡隆宏、(昭52)平嶋彰英、(昭53)本多正則、(昭54)中原誠也、(昭54)中原滋、(昭55)河原俊也、(昭56)田中昭人、(昭56)鶴泰治、(昭57)遠藤功暁、(昭57)小林大輔、(昭57)西岡修、(昭58)齋藤百合子、(昭58)原沢由美、(昭59)服部豊、(昭60)川西伸明、(昭60)朱雀誉史、(平3)小島裕子、(平3)谷井哲也、(平4)宇高俊匡

編集後記

会報第34号をお読みいただきありがとうございます。今年も会報を発行することができ、心の底からほっとしています。印刷物の発行など多くの素人が会報発行なんてできるのか、と私は自信ゼロからスタートしました。が、六星会編集部は皆前向き。「ステイホームなお正月を、ぱっと明るく楽しく」を目指した学年企画など、ネタを出し合い、作業を分担しあい、本当に頼もしく思いました。またご寄稿いただきました館友の皆様、親身になってサポートして下さいました。皆様のおかげで、今年も会報が完成しました。誠にありがとうございました。本当に有難うございました。平成6年卒 六星会 黒木(奥平)章子